



(長浜)

滋賀・長浜城遺跡

ながはまじょう

所在地 滋賀県長浜市公園町地先

調査期間 第一三六次調査 二〇〇六年（平18）一月～二〇〇七年三月

発掘機関 長浜市教育委員会

調査担当者 池寄陽一・牛谷好伸

遺跡の種類 城郭跡・集落跡

遺跡の年代 一二三世紀～一八世紀

遺跡及び木簡出土遺構の概要

調査地はJR長浜駅の北西約二〇〇mに所在する。遺構は一二三世紀のものが中心で、溝や柱穴・土坑が多數検出された。

それらの遺構と重複する形で一五世紀の遺構が築かれており、さらに一八世紀には長浜城の堀が築造されている。その他、埋土に六世纪から一〇世紀の遺物が混入している遺構もある。

木簡は、調査区西北寄りで検出した土坑の埋土中程から一点出土した。この土坑からは、他に灰釉陶器・土師器皿・土師器・須恵器・羽釜などの遺物が出土している。羽釜は瓦質足釜の足部分で、一二三世紀のものである。木簡の年代もおおむね同時期と考えられる。

8 木簡の釈文・内容

(1)



(81.5) × 39 × 3 059

上部は欠損しており、下端は尖らせてある。表裏両面に文字が記されているが、釈讀できない。

9 関係文献

長浜市教育委員会『長浜城遺跡 第一三六次調査報告書』(二〇〇七年)

(池寄陽一)

